

---

# 泣けない兎

庵樹

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

泣けない兎

### 【Nコード】

N4713H

### 【作者名】

庵樹

### 【あらすじ】

一生に一度の恋…運命を感じつつも叶わなかった恋…時を経て今  
思っていること

誰にも言えぬ私の秘密： 8年前のあの時に、今も心を残している  
ここ数日の夢に、続けて出てくるあの男が、何よりもの証明だ

今も含め過去辿ってきた男達を並べたところで選ぶのは、今の男：それだけは、自信がある　　けどあまりにも不安定で、激しく未熟だったあの時に、側に居てくれたあの男の事だけは、今も忘れられずにいる　　今、私の愛情の矛先は別の人の所に在る　　だけど、これから先、生きていく中で、又、あいつの姿を見かける事があるとすれば、瞬時に涙が溢れ出す：それだけは判っている

あれは思春期と言われる時の魔法だったのだろう　　8

年前の夏の夜： 『見て、今夜は月が綺麗だね』 『そうだな……』

そっか、おめえは何かに似てると思ってたけど、兎に似てんのか……』

『何言ってるの、兎は淋しいと死んじゃうんだよ。』

アタシ、そんな弱くないもん。』

『馬鹿だな。』

俺は、周りが気付かない、おめえの弱さもちゃんと知ってる。

だから、いつも、俺が隣に居んじやんか……』 『……アタシが兎なら、

あんたはなんなのよ？』 『俺は月かな……（笑）』 『（笑）クサ

イねえ〜』 『クサくてもいい。』

とにかく俺はずっとこれからも、おめえを守っていきたいんだよ。』

……今、この時を経て、一生をかけてでも、叶わぬ願いもあるという事を知った　　たとえ再び、逢う事ができなくても、自分の愛する人達が地球のどこかで笑顔で居てくれれば良いと思えるようになった　　だから今、私の隣で寝息をたててるこの人にも、感謝ができるのである

### PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4713h/>

---

泣けない兎

2010年10月15日20時59分発行